

# 関市国民健康保険事業 財政健全化計画を 策定しました。

◆照会先  
国保年金課 ☎23-6729

市は、これまで国民健康保険税の収納率向上対策や医療費適正化の推進など、国民健康保険財政の健全化に向け努力してきました。しかし、医療費は年々増え続ける一方、社会の厳しい雇用・経済情勢を背景に保険税収入の確保は厳しくなり、平成22年度には基金も底をつき、平成23年度からは一般会計からの繰入金に頼っており、市にとって大きな財政課題となっています。

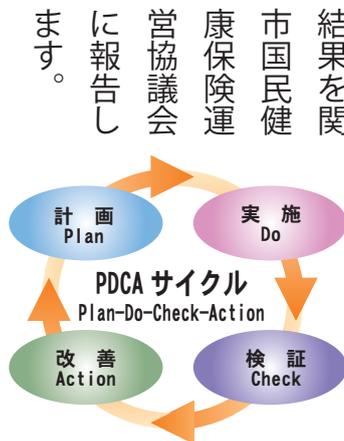
このような深刻な国保財政の現状を踏まえ、保険者としての責務と国民皆保険を守る観点から、市の国民健康保険を将来にわたり、安定的な医療保険制度として維持していくために「関市国民健康保険事業財政健全化計画」を策定しました。

## 計画の時期

平成24～26年度の3カ年とします。

## 計画の推進管理

毎年度、PDCAサイクルに基づき評価、改善し、その結果を関市国民健康保険運営協議会に報告します。



## 財政健全化に向けた重点取り組み事項

「国民健康保険税の適正な賦課と収納率の向上」「医療費適正化の推進」「保健事業の推進」の3本柱を基本として、今後の方針、具体的な取り組み事項を計画しました。

## 1 国民健康保険税の適正な賦課と収納率の向上

- ① 国民健康保険税の見直し
- ② 国民健康保険税の収納率の向上

## 2 医療費適正化の推進

- ① 被保険者資格管理の適正化
- ② レセプト（診療報酬明細書）点検の充実
- ③ 重複・頻回受信者訪問指導の充実
- ④ ジェネリック医薬品に関する情報提供
- ⑤ 国保診療所の充実

## 3 保健事業の推進

- ① 特定健康診査・特定保健指導の充実
- ② 人間ドック助成制度の充実
- ③ 健康づくり事業の推進

◆今後の財政見通し

市の国民健康保険特別会計の財政収支見直しを次のとおり推計しました。

単位：千円

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
保険税	2,322,575	2,322,575	2,322,575	2,322,575
交付金・負担金	6,268,554	6,441,052	6,644,280	6,792,392
その他	33,646	36,144	36,476	38,536
一般会計繰入金(法定)	520,220	537,163	569,196	582,301
合 計	9,144,995	9,336,934	9,572,527	9,735,804

単位：千円

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
医療費など	6,627,729	6,951,516	7,257,273	7,645,159
拠出金・納付金など	2,658,804	2,703,499	2,722,407	2,780,202
その他	405,228	264,087	270,175	274,279
合 計	9,691,761	9,919,102	10,249,855	10,699,640
<b>差引額</b>	<b>△546,766</b>	<b>△582,168</b>	<b>△677,328</b>	<b>△963,826</b>

※詳しくは、計画書を市ホームページに掲載していますので、ご覧ください。また、各事務所・支所で、計画書の閲覧ができます。

関市国民健康保険運営協議会  
から答申がありました



今回、第1回（平成24年6月7日）の諮問から第3回（平成24年11月15日）の答申まで計3回の審議会が開催され、慎重に審議した結果、今回の答申となりました。

今後、この答申結果を踏まえ、国民健康保険税率などの見直しに向けて検討していきます。市議会への報告は、3月定例議会への条例改正に提案予定です。

◎答申の概要

- (1) 現在の税額に対し15パーセント相当を引き上げる改正とする。
- (2) 実施時期は、平成25年度から実施する。
- (3) 付帯意見

平成24年度「関市国民健康保険事業財政健全化計画」に沿った取り組みに総力をあげ、実施されるよう強く要望する。

運営協議会は、国保事業の運営に関する重要事項についての市長の諮問に対して審議し、その結果の意見を答申し、市長の判断資料を提供する役割を果たすものです。